



竹村石材新聞

日が暮れるのも早くなり、まさに秋の日は釣瓶を落としてですが、いかがお過ごしでしょうか。早いもので、元旦に発生した能登半島地震から9ヶ月が経ちました。5月号でもご紹介しましたが、過去に何度も著書をいただいている方から、能登半島地震の被災地を視察した報告書を頂戴しました。先日、その後の報告書「能登半島地震の被害と活断層の基礎知識」をいただきました。報告書には、今回の地震の被害状況、活断層や地盤についての説明のほか、“地震からいのちと家を守るために”という視点からの提言も盛り込まれており、たいへん勉強になりました。私自身は、今なお震災後のお墓の相談が続いている状況ですが、引き続き頑張っていきたいと思っております。

新協石川パンフレット

能登半島地震の被害と活断層の基礎知識

地震からいのちと家を守るために



能登半島地震で被災した五箇村の志保町志保で咲いた桜

新協建設工業株式会社石川支店

〒920-3132 石川県金沢市法光寺町207-4
電話 076-257-2535 FAX 076-257-2570

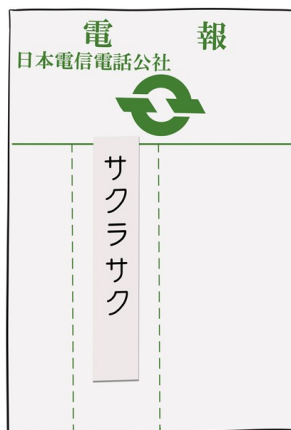
竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入
のうえ、送信ください。 takemura@jeans.ocn.ne.jp



知っていますか？ 11月の記念日

● 11月5日は「電報の日」です

電報を申し込む時の電話番号「115」から定められました。電報は緊急時の通信手段として利用されていましたが、電話が普及するようになってからは祝電や弔電用として使われるようになり、2023年1月には「至急来られたし」のような定文電報は終了しています。



■ 発行者 : 竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社

TEL: 076-241-0325

石川県金沢市寺町5-2-38



～お墓・仏事のミニ知識～



★菩提樹ってどんな木？



「菩提樹」は、お釈迦様がその下で悟りを開いたとして知られている樹木です。今日の日本でも各地で菩提樹は見られますが、実はインドの菩提樹は「インドボダイジュ」と呼ばれる木で、日本のものとは種類が異なるのだそうです。日本の菩提樹はシナノキ属の落葉広葉樹で、高さ10メートルほど、6～7月頃に淡い黄色の花を下向きに咲かせます。臨済宗の開祖栄西が、中国から持ち帰ったと伝えら

れています。一方、「インドボダイジュ」は 熱帯性の植物で、中国や日本では生育に 適さないため、葉の形が似ている木を菩提樹としたとも言われています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓にかかる次の費用のうち、基本的に非課税となるのはどれでしょう？

- ① 永代使用料
- ② 墓石工事費
- ③ 管理料



販売ではなく、所有している霊園やお寺が非営利目的で貸付しているために、非課税となっています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。